



**千葉大学と一緒に
これからの防災を考えましょう!**



激甚化する
災害にそなえる
地域社会づくり

Program 開会の辞 千葉大学災害治療学研究所 所長 田中 知明 教授

第1部 地域に根ざした防災活動 ～地方自治体と千葉大学との連携～

「千葉市における災害医療について」

千葉市 神谷 俊一 市長

「館山市と千葉大が連携した取組について

～大規模地震時医療活動訓練 in 館山～

館山市 森 正一 市長／千葉大学災害治療学研究所 牧 慎太郎 特任教授

「災害に向けて医学部学生ができること～救急サークルの活動を踏まえて～」

千葉大学医学部救急サークルC-TAT 橋本 俊亮 代表 (医学部5年生)

千葉大学災害治療学研究所 次世代災害治療学研究部門 大島 拓 准教授

第2部 日本の災害を考える
～千葉大学の産学官民連携の取り組み～

「オフグリッドトレーラーハウス型の診療所で災害時に備える」

KTX株式会社 野田 太一 代表取締役社長

「地域と人にねざしたAI減災サスティナブル学学際ハブ拠点形成」

千葉大学環境リポートセンシング研究センター ヨサファット テトオコ スリ スマンティヨ 教授

「社会の脆弱性とどのように向き合うか」

千葉大学園芸学研究院 秋田 典子 教授

閉会の辞 千葉大学大学院医学研究院長 三木 隆司 教授

参加対象者 どなたでも参加いただけます。中・高・大学生とその保護者大歓迎！

参加申込み 下記のURLより事前登録のうえ、参加申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/sn006iqZ8t7C8x6e8> 11月21日(木)締切

11月21日(木)締切

お問い合わせ TEL.043-222-7171(内線)5107

(千葉大学亥鼻地区事務部総務課 担当：遠藤、深山)



参加費 無料

会場入り口付近にて
災害派遣医療チーム(DMAT)の
特別展示を行います。

■主催：千葉大学災害治療学研究所、千葉大学医学部
■共催：一般社団法人 国立大学協会、千葉感染症・災害疾患研究教育ネットワーク
■後援：千葉市、館山市、新日本空調株式会社、KTX株式会社

激甚化する災害にそなえる 地域社会づくり

総合司会:小野寺 淳 教授

13:00～13:30

受付

13:30～13:35

開会の辞 千葉大学災害治療学研究所 所長 田中 知明 教授

第1部

地域に根ざした防災活動 ～地方自治体と千葉大学との連携～

13:35～13:55

「千葉市における災害医療について」

千葉市 神谷 俊一 市長

13:55～14:15

「館山市と千葉大が連携した取組について～大規模地震時医療活動訓練 in 館山～」

館山市 森 正一 市長

千葉大学災害治療学研究所 牧 慎太郎 特任教授

14:15～14:35

「災害に向けて医学部学生ができること～救急サークルの活動を踏まえて～」

千葉大学医学部救急サークルC-TAT 橋本 俊亮 代表(医学部5年生)

千葉大学災害治療学研究所 次世代災害治療学研究部門 大島 拓 准教授

14:35～15:00

～ 休憩 ～

第2部

日本の災害を考える ～千葉大学の産学官民連携の取り組み～

15:00～15:20

「オフグリッドトレーラーハウス型の診療所で災害時に備える」

KTX株式会社 野田 太一 代表取締役社長

15:20～15:40

「地域と人にねざしたAI減災サステナブル学学際ハブ拠点形成」

千葉大学環境リモートセンシング研究センター ヨサファット テトコ スリ スマンティヨ 教授

15:40～16:00

「社会の脆弱性とどのように向き合うか」

千葉大学園芸学研究院 秋田 典子 教授

16:05～16:10

閉会の辞 千葉大学大学院医学研究院院長 三木 隆司 教授

本イベントの様子は後日動画でも配信いたします。

動画でのご視聴はこちらから 12月16日(月)から配信予定

<https://www.youtube.com/channel/UCIXAVLiq7quZF3o21jok9jw>



Access

- JR総武線「西千葉駅北口」より
徒歩10分
- 京成千葉線「みどり台駅」より
徒歩7分

※構内に駐車場はございません。
お車での越しはご遠慮ください。



CHIBA
UNIVERSITY

■お問合せ

TEL.043-222-7171(内線)5107 (千葉大学亥鼻地区事務部総務課 担当:遠藤、深山)